

政策 目標	重点 課題	頁	主 要 事 業	所 管 部	事業費
<b>4. みんなで行動する環境の街</b>					
低炭素社会の推進と循環型社会の構築					
		P42	○ 焼却灰リサイクル事業	環境事業部	140,000
		P43	市民向け節電・省エネ推進関連	環境都市推進部	44,662
		P44	札幌・エネルギーecoプロジェクト事業	環境都市推進部	502,821
		P45	LED推進キャンペーン事業	環境都市推進部	55,363
		P46	太陽光発電関係 その1	環境都市推進部	119,008
				生涯学習部	1,105,696
		P47	◎ 太陽光発電関係 その2	環境都市推進部	105,000
		P48	住宅省エネルギー普及促進関連事業	市街地整備部	175,775
多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり					
		P49	○ みどり豊かな街づくり支援事業	みどりの推進部	33,000

(単位: 千円)

## 目 的

最終処分場の延命化及び循環型社会の構築を図るため、焼却灰のセメント資源化を実施

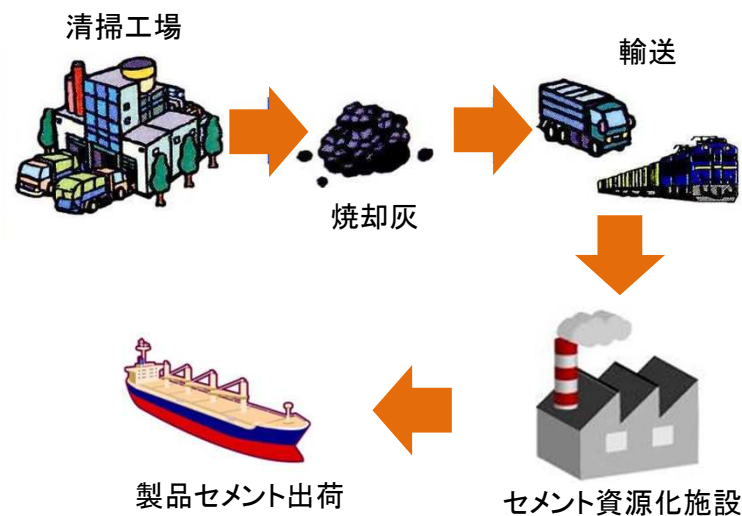
	H24予算	H25要求	財政局概定	最終査定額
事業費	29,000	140,000	-	-
(うち一般財源)	(29,000)	(140,000)	-	-
査定の考え方等			【特定財源】	

## 事業内容

5千トンの焼却灰をセメント資源化するため、  
焼却灰の輸送・セメント資源化業務を実施

- ・ ごみ焼却灰セメント資源化業務 110,000千円
- ・ ごみ焼却灰コンテナ輸送業務 30,000千円

### 焼却灰リサイクル事業のイメージ



## 目 的

省エネ型ライフスタイルへの転換に向け、家庭内での節電・省エネの取組をさらに広げ、定着したものにするために実施

### ① さっぽろエコライフ推進事業

[事業費: 29,669千円]

#### ア 節電キャンペーン: 10,671千円

より多くの市民に参加してもらい、昨年比で節電を達成した市民に抽選で記念品を贈呈。(企業との協賛も予定) また、節電メニューパンフレットを作成し、広く市民に情報提供(広報さっぽろ、区役所等での配架、市HP等)

#### イ 家庭の省エネ診断: 4,892千円

省エネ診断員がCO2を見える化しながら診断を行い、各家庭のライフスタイルや機器・設備に合わせたアドバイスや提案を行う。また、パンフレット、ホームページ、広報さっぽろ等を活用し、広く市民へ情報発信

#### ウ 節電プロジェクト: 11,106千円

H24年度から立ち上げた「さっぽろの未来を“明るく”するためにプロジェクト」の趣旨に基づき、各種事業を活用しながら、省エネ型ライフスタイルへの転換を進めるための継続的な節電運動を展開

#### エ 事務費: 3,000千円

[サンセット]: H26年度末



≪札幌市が目指すもの≫ 節電・省エネの定着、省エネ型ライフスタイルへの転換

(単位: 千円)

		H24予算	H25要求	財政局概定	最終査定額
①	事業費	7,200	29,669	-	-
	(うち一般財源)	(7,200)	(29,669)	-	-
②	事業費	0	14,993	-	-
	(うち一般財源)	(0)	(14,993)	-	-
査定の考え方等				【特定財源】	

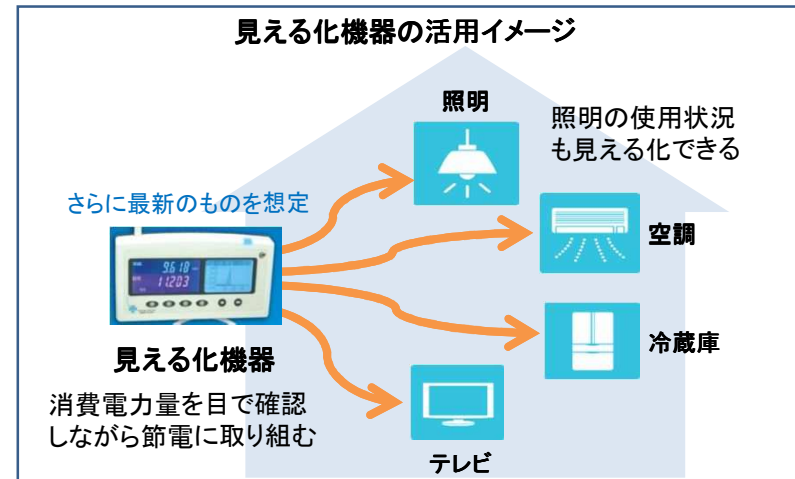
### ② 家庭での消費電力量見える化推進事業(新規)

消費電力量をモニター表示できる「見える化機器」を市民モニター1,000世帯程度に貸し出し、リアルタイムで確認しながら節電に取り組んでもらう  
結果を節電レポートで報告してもらい、得られたデータをパンフレット等で広め、さらなる節電の推進と見える化機器の普及啓発につなげる

[事業費: 14,993千円]

- ・見える化機器貸出制度の運営(1,000世帯) 6,885千円
- ・見える化機器購入(150セット) 8,108千円

[サンセット]: H26年度末



(単位: 千円)

## 目的

- ・新エネルギーの導入、省エネルギー機器への転換促進を図り、地球温暖化対策を推進
- ・電力需給対策の一環として蓄電システムに対する支援制度を行う

## 事業内容

市民・中小企業者等に対する新エネ・省エネ機器の導入を支援

[事業費: 502,821千円]

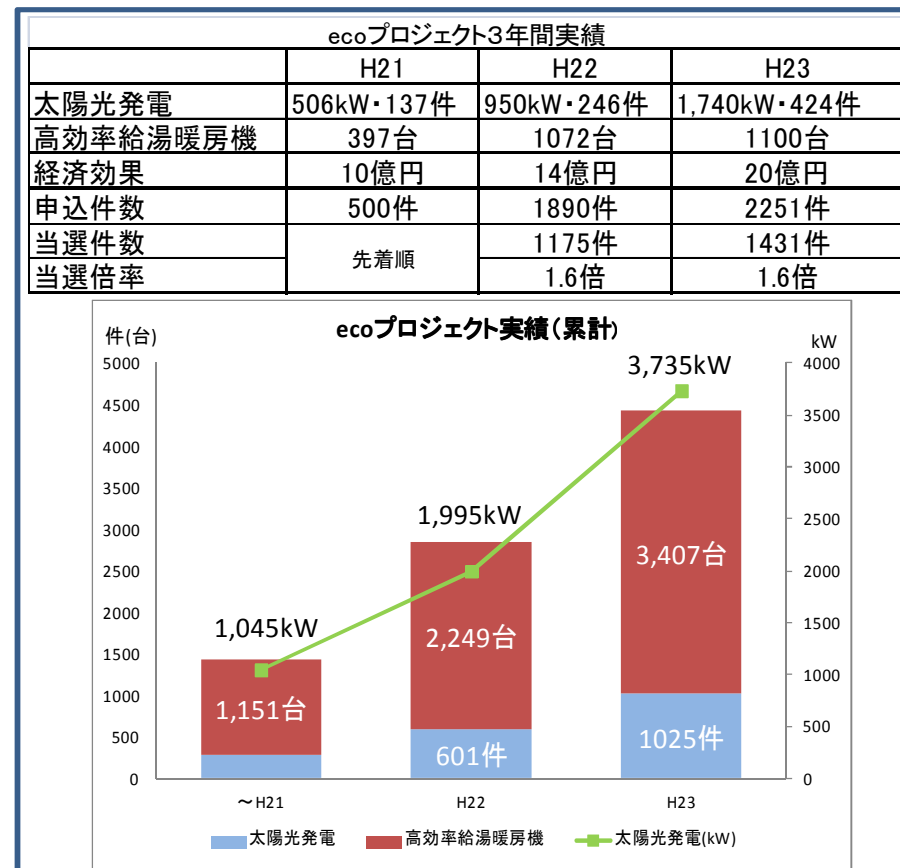
- ①市民向け補助(蓄電池補助含む) 253,250千円
- ②中小企業者等向け補助 45,000千円
- ③市民活力ecoまちづくり補助 15,000千円
- ④新エネ省エネ受付業務等 11,820千円
- ⑤過年度預託金、利子補給金等 177,751千円

単位: 千円

	H23	H24※	H25
<b>補助金総額</b>	<b>145,000</b>	<b>277,500</b>	<b>313,250</b>
○市民向け資金補助	80,000	225,000	253,250
○市民向けeco+プラス(国補助)	40,000	-	-
○市民活力ecoまちづくり補助	-	15,000	15,000
(市民合計)	120,000	240,000	268,250
○中小企業者等向け補助(国補助)	25,000	-	-
○中小企業者等向け補助	-	37,500	45,000
(中小合計)	25,000	37,500	45,000

※ 平成24年度補助金額は補正予算を含む

	H24予算	H25要求	財政局概定	最終査定額
事業費	517,500	502,821	-	-
(うち一般財源)	(243,672)	(334,850)	-	-
査定の考え方等			【特定財源】	
			諸収入	167,971



(単位:千円)

## 目的

家庭部門での節電を支援するため、節電効果が高いLED電球等の導入を促進すると共に、公共交通の利用促進及び経済効果を図る

## 事業内容

対象となるLED電球等を6,000円以上購入した市民に対し、2,000円分のSAPICA(サピカ)を交付

[事業費: 55,363千円]

- ・ サピカ交付: 40,000千円 (2,000円×20,000件)
- ・ 委託費: 11,134千円 (受付業務、SAPICA受渡業務、他)
- ・ 臨時職員: 2,074千円 (12ヶ月)
- ・ 郵送費・事務費: 2,155千円

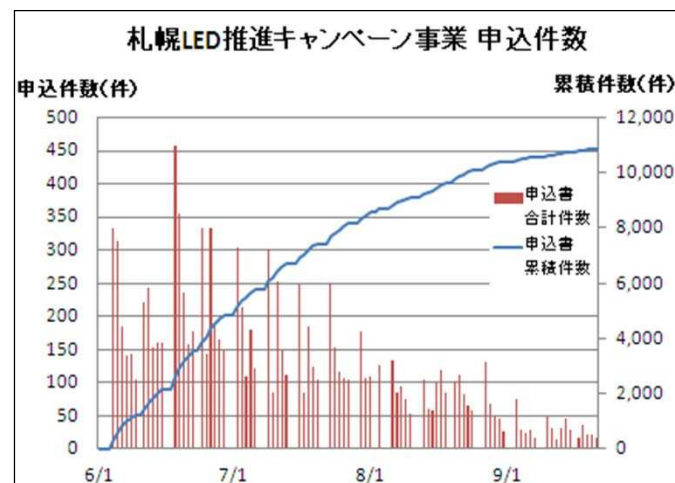
【サンセット: H25年度末】

## 事業成果

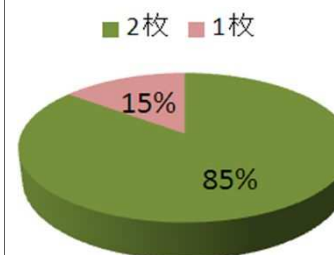
H24年度実績 (H24年9月21日当初予算枠到達時)

- ・ 申込受付件数: 10,784件
- ・ 予想電力削減量: 約1,460MWh/年  
(1世帯あたりの削減量: 約130kWh/年)
- ・ 経済効果: 約1億8,800万円  
(1世帯あたりの購入金額: 約17,000円)

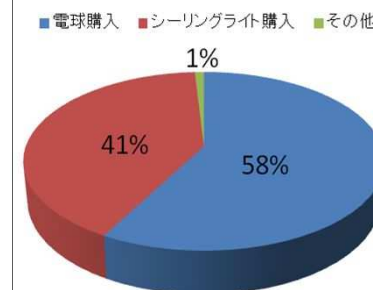
	H24予算	H25要求	財政局概定	最終査定額
事業費	48,000	55,363	-	-
(うち一般財源)	(48,000)	(55,363)	-	-
査定の考え方等			【特定財源】	



SAPICA申請枚数割合



購入商品比率



～みんなで行動する環境の街～  
**太陽光発電関係 その1**

環) 環境都市推進部  
 教) 生涯学習部

**目 的**

地球温暖化対策として、普及啓発効果の高い市有施設に太陽光発電を設置して、市民・事業者への普及促進を図る。さらに学校においては、児童生徒や地域住民の環境意識の向上および環境教育の推進も併せて図る

**札幌・サンサンプロジェクト関連**

環) 環境都市推進部  
 教) 生涯学習部

① 市有施設への太陽光発電設備の導入【環) 環境都市推進部】

青少年科学館太陽光発電設備(30kW予定)設置工事 [事業費 88,108千円]

② 学校施設太陽光パネル設置事業【教) 生涯学習部】 [事業費 1,105,696千円]

小中学校に太陽光パネルを設置。同時に表示パネルも設置し、学習に対応できるよう整備。また、災害による停電時にも活用できるように整備

- 設計(24校) 10,362千円
- 工事 H24より継続(14校) 379,517千円
- H25新規(27校) 487,157千円(改築校3校の事業費は除く)
- 自立コンセント設置(31校) 228,660千円

※平成23年度までに56校の設置を完了、平成24年度中に28校への設置完了を予定。  
 将来的には、全学校施設に設置予定

・ 其他市有施設への導入

地区センター・まちづくりセンターの3施設(15kW)を予定

**再生可能エネルギー蓄電システム事業【新規】** 環) 環境都市推進部

③ まちづくりセンターへ太陽光発電(5kW程度)と蓄電設備を組合わせた電力システムを導入 [事業費 30,900千円]

改築を行うまちづくりセンター(2か所)において、電力消費ピーク時間帯あるいは災害停電時における蓄電池からの電力供給の有効性について確認する。

(単位:千円)

		H24予算	H25要求	財政局概定	最終査定額
①	事業費	1,680	88,108	-	-
	(うち一般財源)	(1,680)	(88,108)	-	-
②	事業費	393,320	1,105,696	-	-
	(うち一般財源)	(113,094)	(860,835)	-	-
③	事業費	30,900	30,900	-	-
	(うち一般財源)	(30,900)	(30,900)	-	-
査定の考え方等				【特定財源】	
				国庫支出金	123,861
				市債	121,000

【これまでのCO2削減量】

CO<sub>2</sub>-ton

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
ecoプロ	127	349	543	653
市有施設	4	6	293	394
単年度削減	131	355	835	1,047
累積	185	540	1,375	2,422

※累積は、前年度までのCO2削減量に当年度分を加えたもの

【市民・事業者・札幌市協働による太陽光発電の導入】

**札幌・サンサンプロジェクト関連**

市有施設118カ所に太陽光発電を設置(3次新まち)

- ・環境局による導入) 6施設
- ・学校施設(教育委員会による導入 105校
- ・其他市有施設(都市局・建設局等による導入) 7施設

**再生可能エネルギー蓄電システム事業**

## 目 的

原子力発電に依存しない社会を目指し、大規模再生可能エネルギーの普及を促進

### ①大規模太陽光発電推進事業

[事業費100,900千円]

民間事業者がメガソーラー等を設置する場合、積雪寒冷地での設置には架台等の負担が大きいことや、緑化を確保する為の経費負担が大きいため、設備設置費用及び緑化等に係る経費の一部を補助

#### ○補助対象（市内）

札幌市内で行うメガソーラー等の発電所設置に対する補助

補助金額：投資額の5%（上限50,000千円）

○補助対象（市外）（投資額10億円未満の事業が対象）  
札幌市外（札幌市近郊）で行うメガソーラー等の発電所設置に対する補助

補助金額：投資額の5%（上限50,000千円）

※ただし、発電事業者および施工業者は札幌市内の事業者に限る

○事務費等 900千円

(単位:千円)

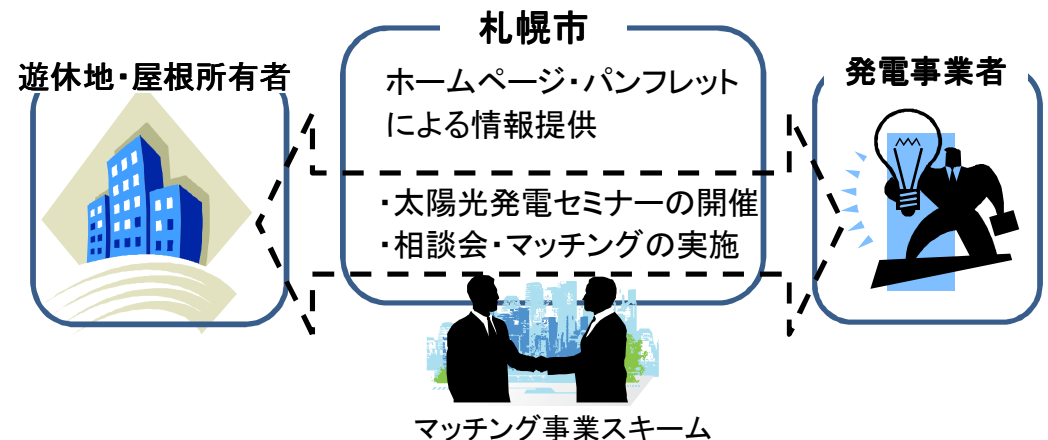
		H24予算	H25要求	財政局概定	最終査定額
①	事業費	0	100,900	-	-
	(うち一般財源)	(0)	(100,900)	-	-
②	事業費	0	4,100	-	-
	(うち一般財源)	(0)	(4,100)	-	-
査定の考え方等				【特定財源】	
				国庫支出金	
				諸収入	
				市債	

### ②太陽光発電推進マッチング事業

[事業費4,100千円]

民間事業者の遊休地や屋根を活用した太陽光発電の設置を推進するため、事業者と発電業者をマッチングする仕組みを構築。また、市有地への太陽光発電の設置事業者を募集

- ・太陽光発電セミナー、マッチング開催 3,300千円
- ・市有地への太陽光発電設置事業者の募集等 800千円



# ～みんなで行動する環境の街～ 住宅省エネルギー普及促進関連事業

都) 市街地整備部

## 目 的

住宅に関する省エネルギー化やバリアフリー化を促進し、環境負荷の低減と快適な住環境の創出を図る

### ①札幌版次世代住宅普及促進事業

札幌市独自の高断熱化基準「札幌版次世代住宅基準」に適合する新築住宅を認定し、認定証や性能表示ラベルの発行、建設費用の一部補助を実施 [事業費：75,775千円]

#### ◆住宅建設費補助

- ・一般向け : 52,000千円 (トップランナー6戸、それ以外80戸)
- ・メーカー向け : 19,000千円 (トップランナー・ハイ各2戸、スタンダード4戸)
- ・事務費等 : 4,775千円



<金色>



<銀色>

#### ◆性能表示ラベル

- 左の金色…トップランナー
- 右の銀色…ハイ・スタンダード・ベーシック

#### ◆年度別推移(※H26は第3次新まち計画値を基とした予定)

	ランク	補助額 (千円)	H25		H26		合計
			件数	補助額 (千円)	件数	補助額 (千円)	
一般向け	トップランナー	2,000	6	12,000	9	18,000	30,000
	ハイ	500	80	40,000	134	67,000	107,000
	スタンダード						
	ベーシック						
年度計		86	52,000	143	85,000	137,000	
メーカー向け	トップランナー	3,500	2	7,000	2	7,000	14,000
	ハイ	3,000	2	6,000	2	6,000	12,000
	スタンダード	1,500	4	6,000	4	6,000	12,000
	年度計		8	19,000	8	19,000	38,000
合 計			94	71,000	151	104,000	175,000

(単位:千円)

		H24予算	H25要求	財政局概定	最終査定額	
①	事業費	26,500	75,775	-	-	
	(うち一般財源)	(13,350)	(38,716)	-	-	
②	事業費	100,000	100,000	-	-	
	(うち一般財源)	(50,000)	(50,000)	-	-	
査定の考え方等				①	【特定財源】 国庫支出金	37,059
				②	【特定財源】 国庫支出金	50,000

### ②エコリフォーム促進事業

札幌市が定める一定の条件を満たす、住宅の省エネ改修やバリアフリー改修を行う市民に対し補助事業を実施  
※ 一定の条件を満たす市内業者による施工が条件  
[事業費：100,000千円]

#### ◆住宅エコリフォーム補助金 100,000千円 (一般住宅 480戸、賃貸住宅 35件)

#### ◆住宅エコリフォームの実績(24年度は補助申請の数)

	受付期間	規模(千円)	補助状況		工事費総額 (千円)
			件数	補助額(千円)	
22年度	7/1~10/29	15,000	43	9,552	240,487
23年度	5/9~5/20 8/29	25,000	142	27,993	558,348
24年度	5/7~11/9	100,000	516	93,547	2,132,775
累計		140,000	701	131,092	2,931,610



(単位:千円)

### 目的

市民や事業者との協働による民有地緑化に取り組むことで緑豊かな潤いのある街づくりを進めるとともに、花や緑を用いた街づくりへの市民参加を促進

	H24予算	H25要求	財政局概定	最終査定額
事業費	4,700	33,000	-	-
(うち一般財源)	(4,700)	(33,000)	-	-
査定の考え方等			【特定財源】	

### 事業内容

[事業費 : 33,000千円]

○都心部のみどりを増やすための市民や企業に対する助成  
(H25年度開始)

31,155千円

○タウンガーデナーなど市民ボランティアに対する支援

1,845千円

【サンセット : H26年度末】

### スケジュール

- ・ H24年度まで 調査検討
- ・ H25年度から 助成制度創設

#### 助成制度の創設



#### みどりのボランティア育成支援

